



祈りの古道を訪ねて

世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』を歩く～

ツアーポイント

- ①世界遺産の醍醐味が味わえる全6コース!
- ②初心者の方でも歩きやすいゆったりペース!
- ③初心者の方、お一人様のご参加大歓迎!
- ④1回のみのご参加大歓迎!
- ⑤全コース現地語り部とツアーリーダーが2名以上同行!



熊野古道
写真提供:公益社団法人 和歌山県観光連盟



紀伊山地の霊場と参詣道

紀伊半島の大部分を占める紀伊山地には、標高1,000m～2,000m級の山々が連なり、年間を通して降り注ぐ豊かな雨水によって深い森林が育まれています。そして、古来より紀伊山地は神々が鎮まる神聖な場所として信仰を集めてきました。のちに大陸より伝来した仏教も、この地を「浄土」に見立て修行の場としました。その結果、紀伊山地には、「熊野三山」「高野山」「吉野・大峯」の三つの霊場とそこに至る参詣道が生まれ、多くの人々が訪れることとなりました。このように日本古来の自然崇拜に基づく神道と、渡来した仏教が融合した神仏習合の宗教観により形成された文化的景観が評価され2004年にユネスコ世界遺産に登録されました。

登山装備と服装のご案内

身に付けるものは化繊かウールのもので速乾性があるものをご用意ください。

ザック
日帰り25～30L、宿泊は35～40Lが目安。体や用途に合ったものを選びましょう。ザックカバーがあれば、雨天時便利です。

軽食類
おにぎりやパン、好きなものでかさばらない物。チョコレートなど、疲労回復時の効力のあるエネルギー源として役立ちます。

飲料水
500ml 2本が目安。前高ですが山小屋での購入も可能。

その他
時計・タオル・ゴミ持ち帰り用袋
携帯電話・ティッシュペーパー等

雨具
山の天気は変わりやすいので必ず持参を！上下別のセパレート型がよい。ゴアテックス製がおすすめ。

防寒具
フリースや保温性のある衣類。さらにその上に厚手のレインウェアなど風を遮れるものを。

着替え
汗をかくので必要！雨天時は濡れるのでビニール袋に入れておこう。

帽子
ハット・キャップ 型どちらでもOK。必需品!!

手袋
寒さよけ、ケガを予防するために必要。

登山靴
砂が入りにくく、足首まで保護できる物が望ましい。靴底がしっかりしたハイカットのくるぶしを被る深い靴のものがおすすめ。

服装のコツ アドバイス
体温の調整を素早くするために脱ぎ着しやすいもの。

下着
汗をかくので下着は必ず用意しよう。

ストック
下山時にヒザへの負担が軽減されます。あれば便利。

登山杖
砂が入りにくく、足首まで保護できる物が望ましい。靴底がしっかりしたハイカットのくるぶしを被る深い靴のものがおすすめ。

登山の服装のポイント
薄いものを重ね着する事。温度調節がしやすくなり、快適に歩けます。

ズボン
伸縮性があれば普通のズボンでもOK。ウールは乾きが悪く不可。くつ下
マメや靴ずれを防ぐために厚手のものを。

スパッツ
砂が靴の中に入るのを防いでくれます。あれば大変便利。

- 添乗員:同行 ●最少催行人員:15名
- 利用予定バス会社:あいおい観光バス
- ※人数によってマイクロバス・小型・中型を利用する場合があります。
- ※拝観料は別途お客様の負担となります。

歩行レベルのご案内

体力度	歩行時間/獲得標高差
体力1【初級】	4時間以内/700m以内
体力2【一般】	4時間以上/700～1,500m程度
技術度	コース中の危険箇所の有無
技術1【初級】	整備された場所、危険箇所の少ない整備された道
獲得標高	1日の行動中に登り下りする標高差の合計
歩行時間	休憩時間を含まない、およそ1日の歩行時間。 天候や登山道の状況により変更になる場合があります。

和歌山県 日帰り 体力1 技術1

【高野山町石道】

●歩行距離/6km ●歩行時間/2.5時間
●獲得標高/100m ●食事/昼1(弁当)

弘法大師空海が高野山を開創した際に表参道として切り拓いた「高野山町石道」の矢立から約6Kmの道のりを歩いて高野山山上を目指します。最初に立寄る丹生都比売神社やゴールの壇上伽藍は世界遺産にも登録されています。最後は奥の院でお参りして旅を締めくくります。

【出発日】 4/7(水)
【旅行代金】 大人お1人様 **14,800円**

【スケジュール】
姫路(7:30)神戸(8:45)=丹生都比売神社=【矢立…袈裟掛石…押上石…四里石…大門…壇上伽藍】=奥の院=神戸(18:30)姫路(19:45)

和歌山県 2日間 体力2 技術1

【中辺路① 滝尻～高原～近露】

●歩行距離/①約4km ②約9km ●歩行時間/①約2時間 ②約5時間
●獲得標高/①200m ②300m ●食事/朝・昼1(弁当)・夕1 ●宿泊/川湯みどりや

熊野古道の中でも人気の高い中辺路を分割して歩きます。熊野三山の聖地の始まり「滝尻」から急坂を登り眺望の良い「高原」まで、高原から尾根沿いの美しい古道を通り熊野詣の宿場としてにぎわった近露の里まで歩きます。

【出発日】 5/11(火)
【旅行代金】 大人お1人様
(2名1室・男女別相部屋) **39,800円**
※1名1室利用は6,000円アップ

【スケジュール】
①姫路(7:30)神戸(8:45)=自由屋食=【滝尻王子…高原】=川湯温泉(泊)
②川湯温泉=【高原…近露】=【熊野本宮大社…大斎原】=神戸(19:00)姫路(20:15)

